

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度		2024年度	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	管理栄養学科				
科目名称	臨床栄養学Ⅳ					授業形態	講義			
科目コード	303510	単位数	2単位	配当学年	3	実務経験教員	○	アクティブラーニング	○	
担当教員名	竹元 明子								ICT活用	
授業概要	<p>臨床に関する栄養管理専門職として、疾患毎の病態と傷病者に対応した栄養ケア・マネジメントを理解し、臨床に関わる適切な栄養管理について理解を深める。</p> <p>臨床栄養学Ⅲに引続き、各論としての疾病概要、最新の診断基準に基づいた栄養・食事療法の評価及び病態毎の栄養管理に関する知識を学ぶ。又、チーム医療の一員として他の医療職種と連携できる能力を育てる。</p>									
関連する科目	<p>履修前：臨床栄養学Ⅰ～Ⅲ・からだと疾病Ⅰ・Ⅱ・基礎栄養学・食品衛生学等の関連科目を理解していること。</p> <p>履修後：教科書以外の文献等により、更に理解を深めている事が望ましい</p>									
授業の進め方と方法	<p>教科書に基づき講義形式で行う。病態・栄養管理などの解説は、ビデオ・パワーポイントなどを用いる。授業中にこれまでの復習をかねた質問を行う。</p> <p>小テストを行い、理解度を確認する。</p>									
授業計画【第1回】	<p>第1回 クリティカル・ケア 熱傷 病態の理解と病態に応じた栄養管理、他職種連携について学ぶ。</p>									
授業計画【第2回】	<p>第2回 摂食機能障害 ①総論 意識障害 病態の理解と病態に応じた栄養管理、他職種連携について学ぶ。</p>									
授業計画【第3回】	<p>第3回 摂食機能障害 ②咀嚼・嚥下障害 病態の理解と病態に応じた栄養管理、他職種連携について学ぶ。</p>									
授業計画【第4回】	<p>第4回 身体・知的障害 総論 身体障害 精神障害 病態の理解と病態に応じた栄養管理、他職種連携について学ぶ。</p>									
授業計画【第5回】	<p>第5回 乳幼児・小児疾患 ① 総論 消化不良症 アレルギー疾患 病態の理解と病態に応じた栄養管理、他職種連携について学ぶ。</p>									
授業計画【第6回】	<p>第6回 乳幼児・小児疾患 ② 小児肥満 I型糖尿病 先天性代謝異常 病態の理解と病態に応じた栄養管理、他職種連携について学ぶ。</p>									
授業計画【第7回】	<p>第7回 乳幼児・小児疾患 ③ 腎疾患 病態の理解と病態に応じた栄養管理、他職種連携について学ぶ。</p>									
授業計画【第8回】	<p>第8回 妊産婦・授乳婦の疾患・病態 ① 肥満 貧血 病態の理解と病態に応じた栄養管理、他職種連携について学ぶ。</p>									
授業計画【第9回】	<p>第9回 妊産婦・授乳婦の疾患・病態 ② 妊娠糖尿病 妊娠高血圧症候群 病態の理解と病態に応じた栄養管理、他職種連携について学ぶ。</p>									
授業計画【第10回】	<p>第10回 高齢者 ① 総論 誤嚥・転倒・骨粗鬆症 病態の理解と病態に応じた栄養管理、他職種連携について学ぶ。</p>									

授業計画【第11回】	第11回 高齢者 ② サルコペニア・褥瘡 病態の理解と病態に応じた栄養管理、他職種連携について学ぶ。
授業計画【第12回】	第12回 高齢者 ③ 脱水・栄養管理 病態の理解と病態に応じた栄養管理、他職種連携について学ぶ。
授業計画【第13回】	第13回 在宅医療・訪問栄養指導とこれからの栄養管理 在宅医療、訪問栄養指導の実際について理解する。
授業計画【第14回】	第14回 リスクマネジメント
授業計画【第15回】	第15回 緩和ケア・感染対策
授業の到達目標	臨床領域及び地域で活躍できる栄養管理の専門職として、あらゆる疾患・病態に対応できる。 総合的な栄養ケア・マネジメントを理解し、臨床教育を実践する能力が身につくこと。 チーム医療における管理栄養士の役割が理解できる。 医療に携わる管理栄養士としての倫理観を持つことが出来る。
学位授与の方針(DP)との関連	1.知識・理解を応用し活用する能力-(1)／2.汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／2.汎用的技能を応用し活用する能力-(2)／3.人間力、社会性、国際性の涵養-(3)／3.人間力、社会性、国際性の涵養-(4)
授業時間外学習【予習】	次回の授業範囲の疾患についてからだと疾病 I・IIの復習をし予習とする (1時間) 基礎栄養学の復習をし予習とする。 (1時間)
授業時間外学習【復習】	復習 授業で学んだ事を振り返り、要点を整理する。(1時間)
課題に対するフィードバック	小テスト、定期テストの実施。テスト後、答え合わせ解説を行う。
評価方法・基準	学習態度 10点 小テスト 10点 定期テスト80点
テキスト	最新 臨床栄養学 井上修二 上原誉志夫 他 光生館 3,200円(税別) 必要に応じ資料配付
参考書	栄養食事療法必携 第4版 中村丁次 医歯薬出版 3,400円 その他、授業の中で随時紹介する
備考	管理栄養士として大学病院で勤務した経験に基づき実践の臨床知識・事例・症例を用いながら講義を行う。